**14. Show+人+物**

**Have a nice trip!**

目標：show+人+物の形を理解し、タスクを通じて使えるようになる。

対象：中学1年生

時間：20分

準備：ワークシート、ビンゴシート、パスポート、絵カード（インプット時用）

**このタスクの進め方**

○Pre-task

　１、教師は自分の持ち物3つを紹介する。その後、クラス全体に教師が紹介したものを生徒は持っているかShow+人+物を使い聞き、尋ねる。

|  |
| --- |
| （例）T: Today, I introduce three things. Please listen carefully.  The first one is an eraser. Do you have an eraser? Everyone, please show me your eraser.  T: The last one is scissors. Do you have scissors?  Some students: Yes, I do. Please show me your scissors.  T: The second one is a passport. Do you have a passport?  S: No, I don’t.  　　　T: (生徒1人にパスポートを渡す)　Please show me your passport. |

　２、黒板に例文を板書して、show+人+物の形と意味に気付かせる。

○Task

　１、ビンゴシートとパスポートを生徒に配る。

　２、パスポートに書かれている自分の国を確認し、purposeの欄に○をつけさせる。

　３、タスクの説明をする。

　４、タスクを開始する。ペアでジャンケンをして勝った方がofficerになる。終わったところはofficerとtouristの役割を交代させる。

　５、いくつビンゴができたかを生徒に聞く。

**ワンポイント・アドバイス**

　・アクティビティでの会話は、show以外にも重要な表現があるので、ビンゴを始める前にしっかりと発音や意味を確認しておくこと。また、ビンゴカードは、各国の配列の違う

１０種類のカードを用意しておくこと。

加藤星也